

整理番号	自由意見等（題名） 当日お聴きした意見等	（内容）	【回答】	担当課
1	岡島町通学路について	<p>【意見】 排水路の上に蓋をする件であります。蓋をする必要があるかどうかです。要するに、安全面が確保できれば埋めてもらって結構です。費用のかからない方法でやっていただきたいと思ひます。一部、悪水と雨水を排水するパイプが必要かも知れませんが、要するに、埋めてもらって安全確保ができて、子供たちが通れば結構です。蓋をすると臭くなるのではと心配いたしますので、設置方法はご検討していただきたいと思ひます。排水路としては使っていないという現状ですので、ご検討ください。</p>	<p>2年前にもご要望をいただいております。その後、いろいろ確認をいたしました。確かに用水路としては使っていない状況であります。今の段階では埋めていく検討をしておりますが、ここに道路の水が流入している状況がありますので、その辺のことに注意しながら再度調査をさせていただきます。</p>	土木課
2	河川堤防の雑草・樹木の刈り取りについて	<p>【質問】 河川敷の樹木を県で順番に刈ってもらえるということですが、どういふ計画になっているのでしょうか。 法面の上のほうは刈っていますが、その下側に木が生えてます。</p>	<p>県の計画は確認しておりませんが、県からは年に1回は法面の刈り取りをしていただくと聞いております。下側の木で治水上に支障のあるものに関しましては、予算の範囲で順次伐採をしていくとのこととあります。</p>	河川港湾課
3	須美川堤防の開発・美化について	<p>【意見】 堤防上路面を散歩道にすることなどの提案について、平成18年に県の西尾支所で会議を開かせていただきましたが、いろいろと難しいこと、理屈に合わない回答をいただき、懨然として終わったという経緯があります。 室場地区には、市民運動広場もありますし、ふれあいの里、平原の滝、ゲンジボタルの里などがありますが、それらは点でしかありません。須美川をジョギングコースにして、市内からも大勢来ていただいて、若い人も散歩できるところにすれば、せっかくある良い施設等を線で結べて、もっと広く、自然を相手にした市民の憩いの場になるのではないかと思います。ご検討いただければありがたいと思ひます。 現状は、70、80%は草が生えていて、車はほとんど通っていません。遊歩道にしたほうが有効利用できるのではないかと考えています。</p>	<p>大変難しい問題でありまして、やはり河川の堤防で、いざというときに車が走ることがありますので、遊歩道としての整備はできません。</p>	土木課
4	公共交通について	<p>【質問】 昨年5月24日に行政からお話がありまして、地区の公共交通体系について、地元で協議し、今年8月28日に要望書を提出させていただきました。 実質的に体系ができていないということで、この公共交通の体系を見直す要望をしておりますが、来年度からは、そういう話が前に進んでいくのでしょうか。</p>	<p>地区公共交通協議会から提出をいただきました改善案につきましては、できるだけ早く対応してまいりたいと考えております。 ご提案の改善案ルート職員が試走しましたが、提案の2ルートとも1時間を超えることが予想され、コースとしては長いかなということとあります。また、幅が狭いところ、段差があるところがありまして、バス車両の運行には懸念される現状があります。 このような問題点を地元と市の事務局が調整をいたしまして、地域公共交通活性化協議会に諮ってまいります。そして、活性化協議会で承認された場合には実現に向けてとなるわけですが、実際、事業には予算が必要であり、そして公共交通でありますので、関係省庁の許認可をとる必要もありません。</p>	地域支援協働課

整理番号	自由意見等（題名） 当日お聴きした意見等	（内容）	【回答】	担当課
5	米野交差点について	<p>【意見】 米野町の交差点に交通安全ゼロの日とかに立つことありますが、本当に生徒であふれています。生徒が北から南へ横断するため、南から来た車は右折できない。右折できても1台かそこら。そうすると、後ろに直進の車がどんどん残って行って、上荒井のあたりまで渋滞します。あの状態で、よく事故が起きないなというぐらいの感じです。 交差点の改善は無理ということでしたが、お隣の中島町の高島地区は、あの1地区の生徒たちのために橋が架かりました。こちらは北部全体で何町かあり、相当な数の子供たちがいるのに、この狭い交差点に押し込められています。 どこか別のところに歩道橋として、歩道だけの橋、人間が渡れる、自転車ぐらいまで渡れるような小さな橋を1つ架けてもらって、この交差点に人が集中するのをなくせば、多少は改善されるのではないかと思います。無理という回答では、ちょっと悲しいので、何とか考えていただけないものかと思えます。</p>	<p>今すぐ良いお答えはできませんが、今後地元とより良い解決策を見出すようにご相談させていただきたいと思えます。</p>	土木課
6	地縁団体への補助、助成について	<p>【要望】 今、つくしが丘は、公共施設の再配置で、福祉会館の集会所の関係ですが市と協議をしております。住民の総意で、集会所は市から無償で譲渡されると決まっていますが、十数年後には建て替えが必要になり、数千万円のお金がかかります。果たしてそれが負担できるかと、今、町内会長としても大変悩んでいます。 つくしが丘は、5丁目、6丁目が室場校区、それ以外が三和校区でして、コミュニティも同じように2つに分かれています。それではいけないということで、全体の町内で任意団体の「つくしが丘協議会」をつくり、祭りだとかいろいろやっていますが、補助金とか助成金は一切いただいております。 地方自治法という地縁団体ということで、市長の認可を受けて無償譲渡されるわけですが、そういう建て替え等々の関係で、地縁団体の認可を受ければコミュニティ並みに市の助成金、補助金の対象にさせていただきたいと思えます。 今日の回答でなくても結構ですので、ご検討をお願いします。</p>	<p>一度、地域支援協働課にお越しいただいておりますので、概略はご存知だと思いますが、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業がありまして、建て替えに関しましては、マックス1,500万円で、補助額、事業費の5分の3補助という制度がありますので、ぜひこちらをご利用させていただきたいと思えます。 コミュニティに関しましては、小学校区単位で1つの協議会ということがありますので、今の補助要綱ですと該当はしません。</p>	地域支援協働課
7	西尾市の農政と土地利用について	<p>【意見】 ちょっと大きすぎる問題かもしれませんが、環太平洋経済連携協定、TPPの問題です。消費者は、一番安いものが買えるので喜ばれると思えますが、農業者にとっては死活の問題になってきます。 これは国の問題ですが、市の対策として、コスト削減のためにひとつ頑張ってもらいたいということを申し上げます。それと安心・安全なキャッチフレーズで、農産物の地産地消、その販売のシステムができれば、西尾市の農業後継者も育つのではないかなということです。 それから環境の問題ですが、私が一番残念なことは、西尾東インター付近で用途変更がされていることです。この辺は農業振興地域で、西尾市でも最優良農地であります。それが簡単に潰されて転用されたことは本当に残念です。 土地利用については本当に真剣に考えないと、もう元に戻らないということを皆さん肝に銘じて、理解してもらおうことが一番大事だということを申し上げます。</p>	<p>地域の特性、農作物の強みを出す、そういう作物を皆さんに何とかつくっていただきたいということがありますし、地産地消という面におきましても、例えば憩の農園とか、Aコープとか、道の駅で、地場でとれた商品を消費者の皆さまが盛んに買っていただいている状況もありますので、そういう面で、それを進めていったほうが良いのかなと思っております。 コスト削減という部分では、今、米については、結構オペレーターと提携していますが、さらにそれを効率的にするため国が進めておりますのは、農地中間管理機構という組織に預けて、耕作する土地を集約して、さらに効率よく運営することによってコスト削減を図っていくということがあります。このことから来年度に、市内の南の地区にモデル地区をつくり農地の集約化を図っていく計画をしておりますので、コストにおいてはそういうことも考えてまいりたいと思えます。</p>	<p>農林水産課</p> <p>企業誘致課</p>